

東京都立鷺宮高等学校同窓会

紫明会会報

令和5年(2023年) 12月号



令和5年(2023年)後期の紫明会活動

1. 役員会
2. 鷺高祭(9月9日、10日)
3. 校内整備・緑化支援
4. 特集記事
5. 今後の予定



2023年9月10日 鷺高祭



鷺高祭ポスター

紫明会役員(2023年～)

会長

柏木 ルツ (S50年)

副会長

芳賀 浩 (S40年)

木内 徹 (S49年)

総務

赤松 弘久 (S50年)

井上 伸一 (S58年)

会計

鈴木千枝子 (S50年)

島野 光貴 (H18年)

会報・広報

清水 正 (S38年)

木内 徹 (S49年)

ホームページ

鈴木 重徳 (S54年)

宮内 健 (H15年)

島野 光貴 (H18年)

監事

赤松 弘久 (S50年)

活動に協力して頂いた同窓生(旧姓)

尾本 和彦(S47年)

佐久間 健(S48年)

田中 茂雄(S50年)

池田 佳子(S50年)

武田 明子(S50年)

岡本 綾子(S50年)

中畑 桂子(S49年)

北村 悟(S54年)

※括弧内は卒業年

1. 役員会 (令和5年7月～12月)

- 7月15日 (沼袋区民活動センター)
 - ① 寄付金公募の状況報告
 - ② 新規の会員入会状況の報告
 - ③ 鷺高祭参画に向けた展示物、パンフレット内容の確認と分担決め
 - ④ 紫明会HPの掲載内容の確認
- 8月19日 (鷺高内)
 - ① 緑化支援の除草作業
 - ② 鷺高祭での展示教室(1-1)の内見
- 9月2日 (鷺高内会議室)
 - ① 鷺高祭の展示教室に陳列する募金趣意書の確認
 - ② 鷺高祭での展示写真やパネルの持ち込み、動画上映の機材確認
- 9月8日 (鷺高祭準備)
 - ① 展示教室内の机と椅子の配置変更
 - ② 動画上映のテスト
 - ③ 展示用写真(約40枚)の模造紙への貼付と掲示作業
 - ④ 佐久間氏のパネルの掲示作業
 - ⑤ 本多土建関連資料、記念誌等の陳列
- 9月9日、10日 (鷺高祭)
 - ① 10:30～15:30 (9日) 来場者対応
 - ② 10:00～15:00 (10日) 来場者対応
- 10月14日 (鷺高内会議室)
 - ① 鷺高祭での展示内容、展示法、集客状況の問題点や課題を議論
 - ② 今後の緑化支援活動(除草、花壇整備)の内容検討
- 11月11日 (鷺高内会議室)
 - ① 同窓生からの問い合わせに対する対応報告
 - ② 紫明会HP掲載ガイドライン(H31.3/1施行)の再検討
- 12月9日 (鷺高内会議室)
 - ① 学校(校長)への活動報告と意見交換
 - ② 会報誌12月号の内容確認
 - ③ 令和5年度活動の中間報告の確認/検討
 - ④ 紫明会HP掲載ガイドラインの改定確認
 - ⑤ 今後の緑化支援活動の指針検討



役員会(9月2日)



花壇整備(9月2日)

2. 鷺高祭 (9月9日、10日)

昨年までの3年間、コロナ禍によって鷺高祭は在校生のみによる校内開催でしたが、今年は保護者、卒業生、中学生(その保護者)の入場ができるようになりました。紫明会も教室をお借りしての展示ブースの開設が可能となり、7月頃から準備を進めました。お借りした教室が正門受付口から最も離れた場所でしたが、卒業生の他に、教職員、保護者、在校生、PTA関係者、中学生とその保護者の方々が両日で50名ほど来場されました。鷺高祭の速報版は9月15日に紫明会HP上に掲載済みですが、ここでは事前準備から当日の様子までを詳しく報告します。

 [鷺高祭 速報版](#)

● 事前準備

6月中旬、鷺高祭で頒布するパンフレット(右記)に掲載する紫明会のイラストと展示内容文の原稿の作成依頼が学校から有り、7月中旬に下記の内容で提出しました。



A-41 同窓会(紫明会)

昨年の創立110周年記念での記念樹寄贈を契機に再開した校内緑化の状況、その発端となった過去の鷺高の様子、そして10年前の創立100周年記念で作成した資料やパネルを展示し、イラストの方の思い出動画等も上映します。

展示場所 1-1教室



7月、8月には、鷺高祭での紫明会のメインテーマ「緑化支援活動」に関わる各種作業(記念樹寄贈、花壇造成、除草等)の際に撮った写真(A4版、A3版合せて約40枚)を用意し、併せて、創立100周年記念事業(2012年)で制作された各種映像を鷺高祭での上映用に再編集した動画のDVDも作成しました。さらに、緑化支援の礎を築いた本多啓二先生(故人)が創立70周年記念誌に寄稿した文章を引用したパンフレットと、鷺高祭当日に校内の複数ヶ所に掲示するポスターを作成しました。

また、昨年の鷺高祭(在校生のみで開催)の紫明会コーナーで展示した過去の鷺高風景のパネル(S48年卒の佐久間氏所蔵)と、創立70年～100周年の各記念誌とを用意しました。



校内掲示用ポスター

● 鷺高祭当日

前日の9月8日午後、展示教室内のレイアウトの設営、模造紙10枚への写真の貼付作業、模造紙の掲示作業、佐久間氏の写真パネルの掲示、動画DVDの上映確認を行いました。また、佐久間氏が2010年から毎年制作してきた「本多土建カレンダー」も展示して準備を完了しました。開催当日には、役員達が紫明会のハッピを羽織り、来場された方々への説明を行いました。



9月9日 開場準備が完了





本多土建カレンダー





9月10日 正門前の受付

都立鷺宮高等学校同窓会(紫明会) 本多先生の思い出 2023年 鷺高祭

1973年 5月 本多先生と生徒達によって
綺麗に整備された中庭

漢文の授業

本多先生略歴
1970年～1985年(545年～560年)
鷺宮高校に漢語科(漢文)専攻として勤務。
定年時の1979年(250年)に退職。退職後が新聞
記者に転職され、FAM東京のインタビュ
ー番組に出演。また1986年3月にNHK東京
テレビの番組「YOROJI」にも出演。

1999年～2009年(111年～120年)
鷺宮高校を去って他の都立高校に勤務した
後、中国の大学(北京、長春)に日本語教師
として専任赴任

2009年(121年)
548～556年卒の同窓生により、中国から
帰国した本多先生と三十数年ぶりに語り
合う「語り会」を開催

1972年 体育部にて
(1973年2月発行「記録」より)

1973年 田園部
(1969年卒業アルバム「山草集」より)

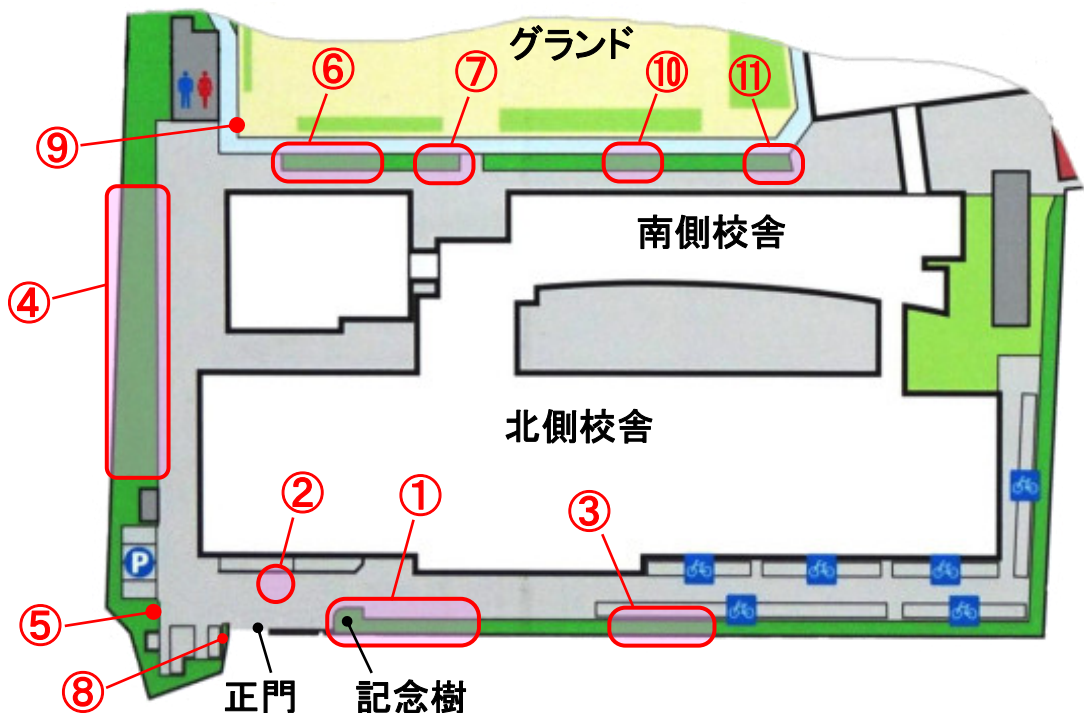
50年前に校内の緑化に尽力された
本多啓二先生のパンフレット

今回の鷺高祭では、教職員の方々、在校生の保護者、PTA関係者、或いは鷺高への入学を考えておられる中学生の保護者の方々が紫明会の展示教室に来場され、一定のアピールはできたものと思われます。ただ、卒業生の入場が可能になったにも関わらず、紫明会の展示教室に来場された同窓生は余り多くなかったようです。来年以降の鷺高祭では、より多くの同窓生の方々に来場して頂けるような施策を検討したいと思います。

3. 校内整備・緑化支援

昨年、今年の前年に引き続き、後期(7月以降)も役員や同窓生達による校内の緑化支援活動を継続しました。主な日程と作業内容は以下の通りです。

7月 8日(土)	楠木下の土壌入れ替え、正門横花壇の除草、②
	北側校舎東側のツツジ周辺除草・剪定④
7月11日(火)	花壇(ヒマワリ等)の水やり、除草②③
7月15日(土)	楠木下の土壌入れ替え、南側校舎前の花壇の除草②⑥
7月18日(火)	花壇(ヒマワリ等)の水やり、除草②③
8月19日(土)	正門横の花壇の除草、南側校舎前の花壇の除草①⑥⑦
9月 2日(土)	日々草の植付け、花壇整備、南側校舎前の花壇の除草①⑦
9月 3日(日)	駐車場横の花壇にマリーゴールド、コキアを植付け⑤
9月19日(火)	正門横の花壇整備①
9月30日(土)	正門横の花壇整備①
10月 3日(火)	正門横の花壇整備①
10月11日(水)	南側校舎前に花壇造成、整備⑥⑦
10月14日(土)	正門横の花壇にケイトウ、キンギョソウを植付け①
10月29日(日)	正門の東側壁の裏側にマリーゴールドを植付け⑧
11月 4日(土)	南側校舎のグランド側の花壇にパンジーを植付け、 北側校舎東側のツツジ周辺除草④⑦
12月 9日(土)	正門横の花壇にチューリップ球根を植付け グランド北東ネット際に花壇造成①⑨
	北側校舎東側のツツジ周辺の一部の除草④
12月17日(日)	南校舎前に造成した花壇に新規に「弘済会」から 届けられたチューリップ球根を植付け⑥⑩⑪



作業に協力して頂いた同窓生(旧姓)

田中茂雄(S50卒)、佐久間 健(S48卒)、池田佳子(S50卒)、武田明子(S50卒)、
尾本和彦(S47卒)、北村 悟(S54卒)、中畑桂子(S49卒)、岡本綾子(S50卒)

花壇 ①



9月2日 日々草植付け



10月14日



10月14日
ケイトウ、キンギョ草
植付け

* 12月9日の作業にて、この花壇のケイトウ、キンギョ草を取り除き、今年6月に掘り起こして保存しておいたチューリップの球根を植込みました。

花壇 ②



7月8日



8月5日



10月14日

花壇 ③



花壇 ④



花壇 ⑤



花壇 ⑥



花壇 ⑦



花壇 ⑧



* 今年も、「日本教育公務員弘済会」からチューリップの球根(500個)が学校に届けられており、その球根を12月17日(及び18日)に南校舎前の複数の花壇とプランターに植付けました。

4. 特集記事

校庭の東側の通称「ゲーテの森」、なぜそんな名前が付けられたのか？

2002年の創立90周年記念誌には、そんな疑問を鷺高の歴史から考察した佐藤良徳教諭の寄稿文「鷺高歴史発掘」が掲載されています。寄稿文は、一、「農業学校女子部から都立鷺宮高校へ」、二、「本校周辺の環境の変化」、三、「都立家政駅と鷺宮高校」、四、「鷺宮高校と戦争」、五、「ゲーテの森の謎」の各章で構成されています。90周年記念誌に掲載された学校沿革では、鷺高の前身の「府立高等家政女学校」が中野区桃園から現在地に移転したのが昭和13年(1938)4月、終戦まじかの空襲で校舎が全焼したのが昭和20年(1945)5月、戦後復興で全学年用の校舎が完成し、「都立鷺宮高等女学校」を「都立鷺宮新制高等学校」に変えたのが昭和23年(1948)4月、男女共学の実施が昭和24年(1949)4月、校名を現在の「都立鷺宮高等学校」に変更したのが昭和25年(1950)1月となっています。その頃に撮られた航空写真には、校庭の東側に樹木が写っており、それが「ゲーテの森」と思われます。戦前は、そこに校内神社があったとのことです。



国土地理院 航空写真
昭和22(1947)年7月撮影

さて、90周年記念誌では、東京ゲーテ記念館にも問い合わせたが、「ゲーテの森」の名付けの由来は解らなかったそうです。ただ、昭和34年(1959)3月の生徒会発行の「足跡」3号の写真に「ゲーテの森」と記載されていることから、その前年頃から呼ばれたらしい、とのことです。

また、校舎と校庭の間の通路に沿って列植されているユリノキの大木は、在学中に急逝した女子学生の親族から昭和35年(1960)6月に苗木で寄贈されたものです。その女子学生がゲーテの詩集を好きだったことからか、その通路は「ゲーテの並木」と呼ばれていたようです。

(現在、その呼称は使われていないようです)



現在の「ゲーテの森」2023年8月撮影



「ゲーテの並木」2007年9月撮影



現在の「ゲーテの並木」2023年8月撮影

5. 今後の予定 (2024年1月～6月)

・ 学校行事

- ◆ 2024年3月8日(金) 第76回(令和5年度)卒業式
- ◆ 2024年4月9日(火) 第79回(令和6年度)入学式

紫明会HP  <https://sagikoshimeikai.com>

鷺宮高校HP  <https://www.metro.ed.jp/saginomiya-h>

・ 紫明会の主な活動

- 2024年 1月20日(土) 午後2時～ : 役員会(鷺高会議室)
- 2024年 2月 3日(土) 午後2時～ : 役員会(鷺高会議室)
- 2024年 3月 7日(木) 午後2時～ : 卒業式予行(鷺高体育館)
- 2024年 3月16日(土) 午後2時～ : 役員会(沼袋区民活動センター)
- 2024年 4月 日時/場所未定 : 役員会
*日時/場所は3月に確定
- 2024年 5月11日又は12日 : 紫明会総会
*詳細は4月に紫明会HPに掲載

* 緑化支援の活動日は不定期ですので、紫明会又は役員にお問い合わせください。

クラス会、部活のOB、OG会等の同窓生の集まりや活動などの情報(開催予定や実施報告等)をお寄せ下さい。ご相談の上、紫明会HPに掲載させていただきます。

募金のお願い

今後の紫明会活動の推進のため、大変心苦しい限りでございますが、皆様よりご寄付を賜りたくお願い申し上げます。出費多端な折、甚だ恐縮ではございますが、会員各位、皆様にご理解とご賛同を頂き、ご厚情を賜れば有難く存じます。募金は随時受け付けておりますので、下記アドレス宛にご連絡頂ければ、専用の振込用紙を郵送致します。

 info@sagikoshimeikai.com

会長 柏木ルツ(昭和50年卒)